

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	曾我部町 自治会	曾我部町夢ビジョンについて ① 高齢化が進み、ほ場整備が完了しても就労者、後継者不足である。	<p>農業分野における高齢化や後継者不足については、市内全域において大きな課題となっていますが、そういった地域の課題にどのように対応していくかについては、それぞれの地域で農業関係者が集まり地域の実情を踏まえた十分な話し合いをしていただき、「実質化された京力農場プラン」としてまとめて取り組んでいただくことが重要であると考えています。</p> <p>曾我部町におきましては、春日部・中・寺・法貴・犬飼・南条の6集落がすでに「実質化された京力農場プラン」を作成されており、集落の話し合いの結果により、集落営農組織の設立や法人化、農業法人の誘致などに取り組まれているところです。</p> <p>プラン未作成の集落におきましても、地域農業の話し合いを進めていただき、それぞれの集落の実情に合った解決策をご検討いただきたいと思います。プランの実現のために必要な農業機械等の導入に当たっては、国・府・市の補助事業を活用できる場合がありますので、担当課(農林振興課)へご相談ください。</p>	産業観光部 長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
2	曾我部町自治会	曾我部町の夢ビジョンを早急に取りまとめるには、どのように取り組めばよいのか。	<p>本市においては、令和2年度で第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～の計画期間を終了し、令和3年度からは新たなまちづくりの指針である第5次亀岡市総合計画を推進しております。そのような中、曾我部町におかれましても自らまちづくりの計画を取りまとめ、主体的に取組を進めようという思いが強く感じるところです。</p> <p>第5次亀岡市総合計画の策定にあたっては、無作為に抽出された市民を対象としたアンケートや公募委員及び各種団体の代表者からなる市民会議を実施するとともに、子育て世帯や新成人と市長との懇談会を開催したり、各自治委員の皆様からも貴重な御意見を頂戴するなど、事前に様々な方法でまちづくりの課題やニーズの把握に努めました。</p> <p>曾我部町におかれましても、取組を進められるにあたっては、まずはまちづくりの主役である住民の皆さんの声の掘り起こしや集約から始められてはどうかと考えております。</p> <p>また、亀岡市では市民の参画と協働によるまちづくりを目指し、コミュニティに対する市民意識の高揚とコミュニティ活動の支援を図るため、各自治会に職員をコミュニティ推進員として配置しております。過去、河原林町でまちづくり計画を策定された際にもコミュニティ推進員が参画しておりましたので、御遠慮なくお声掛けください。</p> <p>まちづくりの指針となる総合計画を所管する企画調整課につきましても、計画の取りまとめに係る御相談をいただきましたら、これまで蓄積してきたノウハウをお伝えすることもできるかと思っております。</p>	政策企画部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	曾我部町自治会	府道東掛小林線の東側に沿って歩道をつくる ① 小学校の通学路(穴太寺前から曾我部町公民館前まで)約1kmが大変危険な状況である 東掛小林線の東側に千代川が流れているが暗渠化して歩道をつくることを要望する。	府道東掛小林線につきましては、国道372号と423号を連絡する道路であり、通過車両が多く、これまでに、通学路の安全対策として、路肩のカラー化など京都府南丹土木事務所において、実施いただいているところです。 しかしながら、当該路線には、大部分で歩道がなく、より安全な道路整備を要望していただいております。特に穴太寺前交差点については、クランク状に折れ見通しが悪いため、改良実施に向けて、京都府南丹土木事務所において今年度、測量・詳細設計を実施されております。 まずは、穴太寺前交差点の早期の歩道整備を京都府南丹土木事務所に要望するとともに、千代川を暗渠化して歩道整備につきましても、引き続き事業化いただけるよう、要望してまいります。	まちづくり推進部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。
4	曾我部町自治会	【質問等】 何か事が起こってから手を打つ、というのでは困る。危険な場所というのはわかっているので、早めに手を打っていただきたい。30キロ規制等も行ってほしい。	基本的に、速度制限については公安委員会の管轄であり、市に権限がありません。30キロ規制についても、物理的なポールなどを立てないと規制できないところがあるとも聞いています。最近の事例でいえば、千代川町の速度制限は、地元の根気強い活動により公安委員会が動いたものであると聞いています。	市長 (総務部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
5	曾我部町自治会	東穴太から運動公園競技場までの上下水道管のルート変更 竹の根がのび、管が破損した事案があるので、水道管の別ルートへの変更をしてほしい	亀岡運動公園競技場への給水に係る水道管路(配水管)につきましては、穴太裏条地内から竹林と水路の間の里道に昭和61年に布設したものです。 現状としましては、竹林の拡張や地質の影響などにより漏水が幾度か発生し、近隣住民の方々には大変ご迷惑をおかけしているとともに、漏水の修繕工事を行う際には、付近の田畑を通行させていただくなどご協力をいただいているところであります。 本市としても、現地の状況から今後も漏水が発生することが予測されることや、管路の維持管理等から検討を行い、亀岡運動公園への給水管所を国道372号隣接の水道管路に移設することとして、令和4年度予算にて移設工事費用を計上させていただいております。 移設工事の実施につきましては、今年度計画されています運動公園競技場の改修及び運動公園内の給水管の整備との整合を図りながら進めることとしておりますが、工事の際にはご連絡を差し上げますのでよろしくお願い申し上げます。	上下水道部長	②実施予定	新たなルートへの水道管路(配水管)の敷設は完了しました。運動公園の給水管の整備が完了すれば、新たなルートに変更できる見通しです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	曾我部町自治会	府道372号線(亀岡夢コスモス園)T字路から重利(府道風ノ口線)まで約600メートルを南北につなぐ京都縦貫道亀岡インター周辺西地区まちづくり協議会が(約12.4ha)事業化に向けてパートナー企業を選定した。2027年~2028年の完了を目指している。今回の開発が予定地域で終わりではなく、今後南側の開発にもつながるよう道路の延伸を願う。	(都)並河運動公園線の終点となる国道372号から府道西条風ノ口線までの路線につきましては、本年3月に改定した亀岡市都市計画マスタープランにより構想路線として位置付けており、周辺におけるまちづくり上の観点からも整備が必要な路線であると考えております。 今回、亀岡インター周辺西地区まちづくり協議会で実施される事業により、構想路線の一部区間として整備される予定の国道372号から南進する道路整備に引き続き、事業予定地から府道西条風ノ口線までの構想路線につきましても、同協議会と同様に地区計画制度を活用した産業拠点での面整備の計画が具体化した際には、本市としましても円滑に構想路線の整備が行えるよう、支援してまいりたいと考えております。	まちづくり推進部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
7	曾我部町自治会	高齢者の免許返納が増加している。免許制度も特定違反者については試験制度が実施される等高齢者に非常に厳しい状況にある。ふるさとバス等公共交通機関はあるが、本数が少なく利便性が低い ため ① 現行の路線バスの定時運行を廃止し、リクエスト性にし無駄な運航を減らす。 ② 路線バスを廃止し、その代わりの交通手段を提案したい。 ③ ①、②の併用	利用者の予約リクエストに応じて運行する「デマンド交通」は、ラストワンマイルの移動手段として、また山間地域や狭小道路の多い地域での移動手段として、或いは、高齢者等の交通弱者が多い地域でのドアツードアの移動手段としてなど、多様な地域のニーズに応じた有効な輸送サービスとして評価されているところ です。 運行形態や車両も様々であり、路線を定めて運行するものやタクシー車両を利用するものがございます。一方、定時定路線の運行と異なり、利用者にとっては一定の期限までに予約を取ってもらうことが必要となり通勤、通学で定期的な利用をされている方にとってはデメリットもございます。 現在の曾我部町内の路線バスは、亀岡市ふるさとバスが東・西別院町やJR並河駅方面から京都先端科学大学に接続し、大学からは京阪京都交通バスがJR亀岡駅への運行を確保しておりますが、利用者が少ないふるさとバスでも時間帯によっては二桁の利用者がおられます。また、定時定路線での運行は、そこに生活されている方々の利用だけでなく、市外の友人や観光客の利用も図れることから町の活性化にも寄与する運行形態でもあります。 ご提案の現状のふるさとバスを廃止し、リクエスト性のデマンド交通導入に関しましては、これらの特性をふまえて、特に曾我部町以外の東・西別院町などの沿線利用者への影響も検証していく必要があると考えているところで す。 また、地域自らが運営主体となる地域主体型交通についてもデマンド交通のひとつであり、東別院町や旭町などでは、交通空白地や運転免許返納者など地域で必要な方を検討され、地域の特性に応じた運行を頂いておりますので、自治会で導入されることでしたら、桂川・道路交通課で窓口となり、積極的に協力いたしますので、ご理解ご協力をよろしく申し上げます。	まちづくり推進部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。

## R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
8	曾我部町自治会	【質問等】 区においてバス利用が不便であるので、何か対策はないのか	曾我部町だけではなく、すべての地区についてバスを走らせることは難しいです。曾我部町だけでなく、西別院町なども巻き込んで、広い議論をしていけたらと考える一方で、利用者の少ないバスを走らせることについては議会からも指摘があるのが現状です。多くの意見を取り入れながら、地域交通について改善していけたらと考えます。	市長 (まちづくり推進部長)	④要望	こん談会時の回答のとおりです。
9	曾我部町自治会	府道東掛小林線の速度制限を30kmに 府道423南条交差点府道372交差点、さらに旧372号線まで30kmにしてほしい	通学路の安全について日頃より交通安全活動にご尽力を賜りありがとうございます。 ご要望いただいております府道東掛小林線の区間は、曾我部小学校や南桑中学校の通学路であることからスクールゾーンを設定し、京都府管理のもと、緑色の歩道のカラー化や速度注意看板など設置しているところです。 今回ご要望の車両の速度規制につきましては、京都府公安委員会の所管となります。 亀岡警察署にお聞きしましたところ、速度規制の設置については、京都府公安委員会に直接ご提案いただける「府民協働型インフラ保全事業」に応募する必要があるため、今後の状況に応じて、地元自治会等から応募していただく必要がありますとの回答がありました。 今後、応募にあたり、亀岡警察署の交通課に一度ご相談いただきますようお願いいたします。	総務部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
10	曾我部町自治会	老人会の活性化 会員数を増やしたい。補助金が少なく、講師を招いての講習などができない。補助金を増やして、活動を促進したい	老人会の活動については、亀岡市内のどの地域においても老人会・老人クラブの会員数の減少という課題を抱えておられるところと見られます。これは、近年のライフスタイルの多様化により、それぞれが求める生きがいや活躍の場が多種多様なものに変化していることも、大きな一因であると言われており、亀岡市内だけでなく、京都府内でも同様の傾向となっています。 長引くコロナ禍の影響もあり、以前のような活動が難しい状況だと存じます。亀岡市では、老人会が行っている社会奉仕活動、生きがいを高めるための各種活動、健康づくりに精励されるための諸活動が、高齢者にとって重要なものであると考えております。補助金を含む支援につきましては、高齢福祉課までお声掛けいただきましたら、ご相談に応じてまいりますので、よろしく申し上げます。	健康福祉部長	⑥その他	文書回答のとおりです。